審議内容

(報告第7号について公園計画・21世紀の森担当より説明)

(質疑等の要旨)

- 委員 現行の公園と新たな公園は一体的に整備することは検討したのか。
- 事務局 大庄西中学校の統廃合に伴い、地域住民から学校跡地の利用について提言をいただいております、その中に南の口公園の移転も意見をいただいております。公園の機能という面を考慮すると、一体的な整備を行うべきであるが、一方で周辺地域の課題である少子高齢化や新しい公園の整備に係る財源など総合的に判断し、従来の南の口公園は廃止し、ファミリー世帯の定住転入を促す形で政策決定した。
- 委員 国土交通省では、地域機能対応型の公園を整備したいと考えている。公園や緑があるだけでなく、公園があることで地域が良くなるということを目指している。既存の公園がある場所にファミリー世帯の定住転入を促すのであれば、子育て世帯が使いやすい公園にするとともに、新しい公園の敷地北側にある施設と一体的に使えるようなことを検討していただきたい。
- 委員 災害時の一時避難所等にすることを地域住民と検討したようであるが、災害時の使い方として、どのような検討をしているのか。
- 事務局 新しい公園の防災施設として、防火水槽、マンホールトイレ、かまどベンチを設置する計画がある。この計画についても、地域の意見を聞きながら必要な物を決めたという経緯がある。また、協働型公園の実現にあたり、地域と一緒に社会実験を行っており、今年度は公園を使った防災キャンプを実施することで、不自由な中でどのようなことができるか体験していただいた。この地域は防災意識の高い地域のため、今後も防災訓練等の実施を検討している。

以上